



令和6年6月3日
調布市立第三小学校
保健室

(お子さんと一緒にお読みください)

5月は、連休中から長引く咳や熱の症状の児童が増え、運動会の練習に参加できなかったり、当日も参加できない児童がいたりしました。新しい学年での運動会を楽しみにしていたと思うと、とても残念です。最近、感染症に関して、年間を通じて注意が必要になりました。学校での感染症情報は保健だより等で発信していきます。お子様の毎日の健康観察をよろしく願いいたします。

5月の学校感染症報告

新型コロナウイルス感染

5月の保健室の様子から

◎マイコプラズマ肺炎の報告が出ています。

5月に入り、「マイコプラズマ肺炎」と診断されたという報告が複数出ています。

症状：咳、発熱、頭痛、体のだるさなどの風邪症状がある。長引く、しつこい咳が強くなっていくことが特徴である。

感染経路：患者の咳やくしゃみによる飛沫感染

潜伏期：主に2～3週間

予防：手洗い、うがい、マスクの着用をする。

抵抗力が下がると発症しやすいので、食事・睡眠・運動等の生活リズムを整え、抵抗力を高めておく。



調布市では、学校感染症の扱いにはなっておりませんが、人から人へ感染する病気です。受診の際には、学校で報告が出ている旨をお伝えください。

◎熱中症対策をお願いします。

気温が30℃を超える日が出てきました。休み時間の後に頭痛等を訴えて保健室で休養する児童が増えています。気温が28℃を超える日は、帽子を着用して外遊びをするよう放送で呼び掛けています。帽子、水筒、汗拭きタオルの準備をお願いします。



また、学校で熱中症や脱水症状になってしまったためのために、経口補水液を常備しています(大塚製薬 商品名 OS-1ゼリー)。アレルギー物質 28品目該当

なしとなっていますが、「飲用は控えてほしい」などのご要望がありましたら、保健室までご連絡ください。

◎ご家庭に不用の洋服や保冷剤がありましたら、保健室へ。

嘔吐したときや泥んこになったときなど、着替えが必要な場面があります。保健室に着替え用の洋服があまりない状況です。サイズアウトした不用な洋服がありましたら、ご協力ください。合わせて、保冷材も保健室では必要不可欠であり、かつ、消耗品です。冷凍庫に余っている保冷剤がありましたら、保健室にご提供いただくとありがたいです。

プールの はじ 始まります

水泳は、全身を鍛えることのできる運動ですが、命にかかわることもあるので、約束を守り、安全で楽しい学習にしましょう。

プール前にチェック

- 爪は伸びていませんか。
- 皮膚に異常はありませんか。
- 熱はありませんか。
- 目やにや充血はありませんか。
- 受診は済ませていますか。

内科・耳鼻科・眼科・尿検査・心臓検診等で受診の必要を指摘された場合には、水泳学習までに受診を済ませていただき、水泳学習参加に問題がないか確認していただくようお願いいたします。

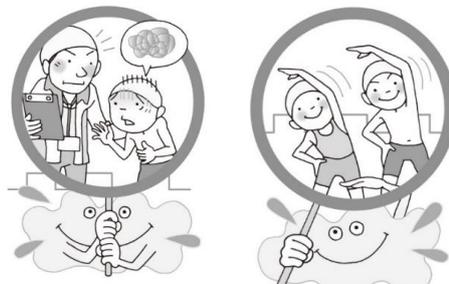
プールサイドでは走らない。

すべって転倒すると、けがをしたり、頭を打ったりする危険があります。



無理はしない。

体調が悪くなったときは、プールから出て、すぐに先生に言いましょう。



タオルの共用はしない。

咽頭結膜熱（プール熱）などの感染症が広がる可能性があります。

飛び込まない。

プールの底や壁面、人と衝突すると、大けがになります。

準備体操をしっかりする。

水に入る前にウォーミングアップをして、心臓や肺や筋肉全身に血液を送って、もが必要です。